

目標達成計画

目標達成計画は、評価結果をもとに事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、次のステップへ向けて取り組んでいく目標を具体的に設定し、記入します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の質向上をめざして優先して取り組む点を話し合います。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	運営推進会議において防災防犯についての意識向上、未然防止のための知識向上が課題となっている	会議に防犯・防災の専門家、その他多くの職種の方に参加いただき、意見と基に防犯対策の一助となる。	警察署に運営推進会議の参加を依頼、参加可能な日を設定し防犯についての講義を行っていただく。それに基づき必要な対策を行ってゆく。	6 か月
2	1	地域とのつながり、関わりがまだ不十分である。地域連携手段として地域の方々と交流する機会を確保する必要がある。	地域行事の参加、民生委員を通じて高齢者向けの行事を紹介していただき、地域との結びつきを図る。	家族会等のイベント時、民生委員、役場を通じて、趣向者を紹介していただき、一層行事充実と地域開かれの施設を目指す。	6 か月
3	1	身体拘束虐待防止のための勉強会定期実施継続。	勉強会の内容を全員が理解し、周知徹底を行う。くり返し学ぶこと。	参加できなかったスタッフには回覧を通じて理解を深める。不明点は随時説明し、くり返し学ぶことにより一層意識を高めよう。	12 か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNoを記入してください。